

【】桓武天皇：平安京遷都

[問題](増補 06)(2 学期中間)

794 年, () 天皇は, 政治を立て直すために都を() 京に移した。

[解答欄]

--	--

[解答] 桓武 平安

[解説]

奈良時代, 律令制度が行きづまり, さらに朝廷では皇族・貴族の勢力争いが激しくなり, 僧も政治に口出しするようになった。桓武天皇は律令政治を立て直すために, 794 年, 都を平安京(今の京都市)に移した。そのさい, 仏教を政治と切り離すために, 奈良にある寺が平安京に移ることを禁じた。(鳴くよ(794)ウグイス平安京)

[問題](2 学期中間)

乱れた政治や財政を立て直すために, 794 年, 都が移されたが,

- (1) 794 年に都を移した天皇はだれですか。
- (2) その都の名は何ですか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 桓武天皇 (2) 平安京

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 貴族や僧の勢力争いをさげ, 律令政治を立て直そうとして都を今の京都に移した天皇はだれですか。
- (2) 都を平安京に移したのは何年のことですか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 桓武天皇 (2) 794 年

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

8 世紀後半,()天皇は都を今の京都に移しました。この都を平安京といい,これから約 400 年間を平安時代といいます。

- (1) なぜ都を移したのか,理由を答えよ。
- (2) 文中の()にあてはまる語句を答えよ。
- (3) 平安京に都を移した年を答えよ。

【解答欄】

(1)		
(2)	(3)	

【解答】(1) 貴族や僧の争いが激しくなり政治が混乱したため,新しい都で政治を立て直そうとしたので。(2) 桓武 (3) 794 年

【問題】(1 学期中間)(増補 08)

都を京都にうつした理由としてあてはまるものを次から選びなさい。

- ア 奈良の都がせまくなったため
- イ 貴族や僧の間で勢力争いがおこり,政治が混乱したため
- ウ 朝廷の税による収入がふえたため

【解答欄】

--

【解答】イ

【問題】(2 学期期末)

桓武天皇は何故,平城京から平安京へ都を移したのか理由を述べよ。

【解答欄】

--

【解答】貴族や僧の争いが激しくなり政治が混乱したが,新しい都で政治を立て直そうとしたため。

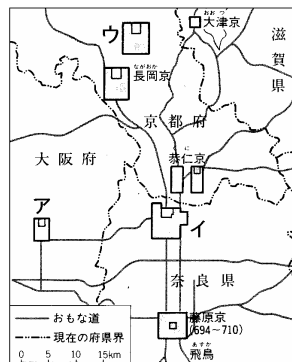
[問題](増補 06)(2 学期中間)

794 年, 桓武天皇が都を移した場所を右の資料中のア～ウから 1 つ選び, 記号を書きなさい。

[解答欄]

[解答]ウ

[解説] 平安京は, 現在の京都市で, 琵琶湖の南端の西側のウの位置である。アは難波京, イは平城京である。



[問題](1 学期期末)

桓武天皇は政治を立て直すために平安京に都を移したが, 「平安京」は現在の何市にあたるか。都市名を答えなさい。

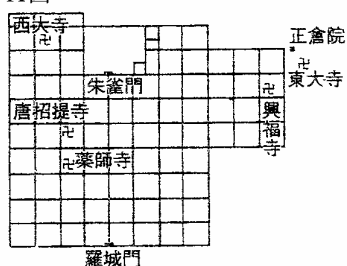
[解答欄]

[解答]京都市

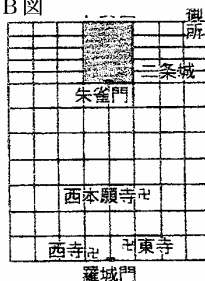
[問題](1 学期期末)

平安京の地図は A, B のどちらか。

A 図



B 図



[解答欄]

[解答]B

[解説]

A は奈良時代に聖武天皇が建てた東大寺や, 鑑真が建てた唐招提寺があるので, 平城京である。B が平安京である。

【】桓武天皇：蝦夷

[問題](増補 06)(2 学期中間)

桓武天皇は、東北地方の()を支配するために、()を征夷大將軍に任命して大軍を送った。

[解答欄]

--	--

[解答] 蝦夷 坂上田村麻呂

[解説]

奈良時代のころ、律令国家の支配が及んだのは関東地方までであった。東北地方に住む人々は、朝廷から異種の文化をもつ異民族あつかいされ、蝦夷とよばれた。(九州南部に住む人々も異民族あつかいにされ、隼人とよばれた。) 朝廷はしだいに東北地方への支配を拡大していったが、これに対し蝦夷の人々は、アテルイを指導者として激しく抵抗を行った。桓武天皇は、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任命して、4 万の大軍を送ってアテルイの軍を降伏させ、支配を拡大させた。

[問題](増補 04)(3 学期)

794 年に()天皇は、律令政治を立て直すために、都を京都に移した。そして、国司の監督をきびしくしたり、農民から兵士をとることをやめたりした。また、東北地方の蝦夷(えみし)を支配するため、()を征夷大將軍に任じて、遠征させた。

[解答欄]

--	--

[解答] 桓武 坂上田村麻呂

[問題](増補 06)(1 学期期末)

蝦夷の抵抗をおさえるため、797 年に征夷大將軍に任じられた人物を答えよ。

[解答欄]

--

[解答]坂上田村麻呂

[問題](1 学期期末)

桓武天皇は朝廷の勢力の拡大をはかって坂上田村麻呂を征夷大將軍に任じるなどしたが、坂上田村麻呂が派遣された地方を、次から 1 つ選びなさい。

[九州地方 四国地方 東北地方 北海道地方]

[解答欄]

[解答]東北地方

[問題](増補 06)(2 学期中間)

(1) 平安時代に蝦夷とよばれた人々が生活していた地域を、右の資料中のア～ウから 1 つ選び、記号を書きなさい。

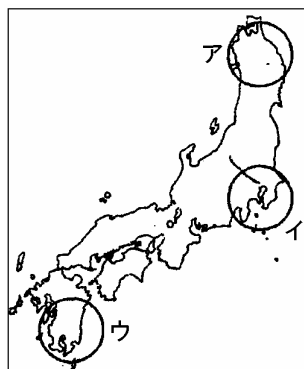
(2) 蝦夷平定のために征夷大將軍に任じられた人物を、次から 1 人選びなさい。

[紀貫之 小野妹子 源頼朝 坂上田村麻呂]

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) ア (2) 坂上田村麻呂



[問題](1 学期期末)(増補 08)

桓武天皇は坂上田村麻呂に命じて、エミシの住む東北地方を討伐させ、エミシのリーダーを河内国で処刑した。エミシのリーダーの名を答えなさい。

[解答欄]

[解答]アテルイ

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

(1) 朝廷は、東北地方に住む人々を何とよびましたか。

(2) 九州の南部に住む人々を何とよびましたか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 蝦夷 (2) 隼人

【】桓武天皇：空海と最澄

[問題](増補 06)(2 学期中間)

9 世紀のはじめには、仏教の新しい宗派が日本に伝えられ、()は高野山に金剛峰寺を建てて真言宗を開き、()は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた。

[解答欄]

--	--

[解答] 空海 最澄

[解説] 奈良時代には仏教が政治と結びついて腐敗したため、桓武天皇は僧侶の資格を厳しくするなどして、それをあらためようとした。これに応じて仏教界にも改革の動きがおこった。最澄と空海は、教典の研究を中心とする奈良仏教にあきたらず、仏教の本来のあり方を求めて修行を重ね、遣唐使にしたがって唐に渡った。帰国後、最澄は比叡山ひえいざんに延暦寺えんりやくじを建てて天台宗てんだいしゅうを、空海は高野山こうやさんに金剛峯寺こんごうぶじを建てて真言宗しんごんしゅうを広めた。

[問題](増補 06)(2 学期中間)

平安時代のはじめ、仏教の新しい宗派が日本に伝わった。次の問いに答えなさい。

- (1) 比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めた人物はだれですか。
- (2) 高野山に金剛峰寺を建てて真言宗を広めた人物はだれですか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 最澄 (2) 空海

[問題](増補 04)(3 学期)

平安時代には、2 つの新しい仏教がおこる。文中の()にあてはまる語句や人名を下の語群(寺院名)を参考に、書け。

- ・最澄は、比叡山に()寺を建て、()宗を開いた。
- ・()は、高野山に()寺を建て、真言宗を開いた。

[四天王寺 中尊寺 延暦寺 興福寺 金剛峰寺 唐招提寺]

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 延暦 天台 空海 金剛峰

[問題](増補 06)(1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 9世紀の初め、最澄が広めた教えを何というか答えよ。 宗という形で答えよ。
- (2) 空海は真言宗を広めました。高野山に建てた寺の名を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 天台宗 (2) 金剛峰寺

[問題](増補 06)(1 学期中間)

9世紀はじめ最澄と空海によって仏教の新しい宗派が伝わったが、その特色にあてはまるものを次から1つ選べ。

- ア 各地で阿弥陀堂がさかんにつくられた。
- イ 念仏を唱えて阿弥陀仏にすがることをといた。
- ウ 人里はなれた山奥の寺で学問や厳しい修行を行った。
- エ 国ごとに国分寺と国分尼寺がつくられた。

[解答欄]

[解答]ウ

[問題](1 学期期末)(増補 08)

空海が開いた金剛峰寺は何県にあるか答えなさい。

[解答欄]

[解答]和歌山県

[問題](増補 04)(2 学期期末)

次の年表中の()内にあてはまる語句を[]内から選んで書き、後の問いにも答えなさい。

年代	おもなできごと
794 年	桓武天皇が政治を立て直そうと、京都に(1)をつくる。
9 世紀始め	(2)が比叡山に延暦寺を建てて、(3)宗をはじめ。
9 世紀始め	(4)が高野山に金剛峰寺を建てて、(5)宗をはじめ。

[隋 天台 真言 空海 最澄 行基 宋 平安京 平城京]

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【解答】(1) 平安京 (2) 最澄 (3) 天台 (4) 空海 (5) 真言

【問題】(1 学期期末)

- (1) 年表中の ~ に適語を書きなさい。
- (2) 年表中にあらわされている時代は何時代か。

年代	おもなできごと
794 年	桓武天皇が都を()京に移す
801 年	()が征夷大將軍に任命され蝦夷の反乱をおさえる
9 世紀初	()が比叡山に延暦寺を建て天台宗を開く ()が高野山に金剛峰寺を建て真言宗を開く

【解答欄】

(1)				(2)
-----	--	--	--	-----

【解答】(1) 平安 坂上田村麻呂 最澄 空海 (2) 平安時代

【】摂関政治

[問題](増補 04)(3 学期)

9 世紀にはいって、藤原氏は、有力な貴族をたくみに退けて、勢力を伸ばした。そして、天皇が幼い時には()、成長してからは()という職について、政治の実権をにぎるようになった。藤原氏の政治は、()とその子()のころ、もっともさかんとなった。

上の文中の ~ にあてはまる人名・語句を書け。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 摂政 関白 藤原道長 藤原頼通

[解説]

他の貴族をしりぞけて勢力を伸ばした藤原氏は、自分の娘を天皇のきさきとし、生まれた皇子を、小さいうちから天皇に立て、天皇の外戚(母方の親戚)として勢力をふるった。天皇が幼いときは、摂政、成人してからは関白の職につき、政治の実権を握った。これを摂関政治という。藤原氏は 11 世紀の頃の藤原道長とその子藤原頼通の時代に全盛期を迎えた。藤原道長は 4 人の娘をつぎつぎに皇后や皇太子妃とし、30 年にわたって権勢をふるった。(威令広(1016)まる道長さん) その子頼通は 3 天皇 50 年間にわたって摂政・関白をつとめた。頼通は、浄土信仰の影響を受けて、宇治に平等院鳳凰堂をつくった。

[問題](2 学期中間)

平安時代について下の文の()にあてはまる語句を下の語群から選びなさい。

9 世紀になると都では藤原氏が勢力を強めてきた。10 世紀半ばには天皇が幼いときは()に、成人してからは()として天皇にかわって政治を行うようになった。これを()という。藤原氏は 11 世紀の頃の()とその子()の時代に全盛期を迎えた。ちなみに藤原氏の祖先は、あの大化の改新の実行者の()である。

[語群] [荘園 摂政 藤原道長 関白 摂関政治 藤原頼通 中臣仲麻呂 中臣鎌足 藤原純友]

[解答欄]

[解答] 摂政 関白 摂関政治 藤原道長 藤原頼通 中臣鎌足

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の文を読んで、各問いに答えなさい。

9 世紀の中ごろになると、藤原氏は他の貴族を退けて勢力を伸ばし、娘を天皇のきさきにしてその皇子を天皇とし、天皇が幼少のときは(ア)、成長してからは(イ)という職について政治の実権を握った。

- (1) 文中()にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 下線部について、この政治を何というか。
- (3) 下線部について、藤原氏の勢力がもっとも強かった時の父子の名前を答えなさい。

[解答欄]

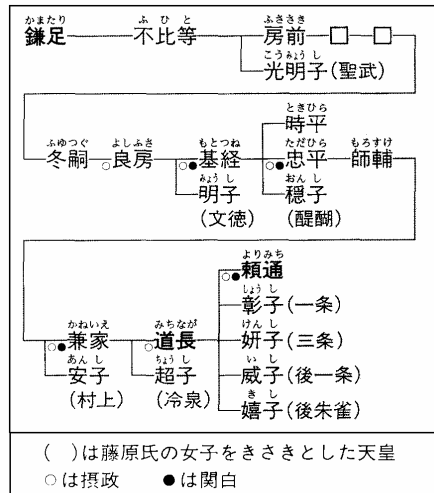
(1)ア	イ	(2)	(3)
------	---	-----	-----

[解答](1)ア 摂政 イ 関白 (2) 摂関政治 (3) 藤原道長・藤原頼通

[問題](1 学期期末)

右の資料を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 藤原氏の摂政・関白のはじめは、それぞれだれかを書きなさい。
- (2) 藤原氏の全盛期の人物の名前を、右の資料の中から選んで書きなさい。
- (3) (2)の人物の子どもで、平等院鳳凰堂を建てたのはどれですか。
- (4) 藤原氏の全盛期は、何世紀のことですか。
- (5) 藤原氏の行った政治についての文中の、 にあてはまる語句を書きなさい。



自分の娘を次々に天皇のきさきとして、その子どもを天皇に立てた。天皇が幼いときは()として、天皇が成人すると()として、天皇にかわって政治の実権をにぎった。

[解答欄]

(1) 摂政：	関白：	(2)	(3)
(4)	(5)		

[解答](1) 摂政：藤原良房 関白：藤原基経 (2) 藤原道長 (3) 藤原頼通 (4) 11 世紀 (5) 摂政 関白

[解説]

(1)(2) 平安時代のはじめ(9世紀前半), 桓武天皇などの時代は天皇が強い権力をにぎっていた。しかし, 9世紀の中ごろ~後半に, 資料にある藤原良房は臣下で初めて摂政となり, 藤原基経は関白になった。その後, つねに摂政・関白がおかれるようになり, 藤原氏の摂関政治が行われた。摂関政治の絶頂期は, 藤原道長(1016年に摂政になる)とその子頼通が権勢を誇った11世紀であった。

[問題](1学期期末)

藤原氏はどのようにして勢力を強めたか。「娘」という言葉を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]娘を天皇のきさきにし, その子を次の天皇に立てて勢力を強めた

[解説]

大化の改新~奈良時代~平安時代と, 藤原氏は他の貴族をしりぞけて次第に権力を握っていったが, その秘訣は, 自分の娘を天皇のきさきとすることであった。藤原氏の全盛時代を築いた藤原道長は4人の娘を次々に皇后や皇太子妃として, 30年にわたって朝廷内で大きな権勢をふるった。当時の貴族社会では, 子供は母方の家で養育される習慣であった。天皇と藤原氏の娘であるきさきとの間に生まれた男の子(将来の天皇)は, きさきの実家である藤原氏のもとで育てられたので, おじいさんである藤原道長は将来の天皇になるこの男の子にとって身近な存在となった。幼くして即位した場合, 道長がその後見役(摂政)になるのは自然の成り行きである。道長は, 娘の一人を天皇のきさきとすることに成功したとき, 自分の権勢が絶頂期にあるうれしさを「この世をばわが世とぞ思う望月の 欠けたることも 無しと思えば (この世は私のためにあるようなものだ。満月の欠けた事がないように私の思うようにならない事は一つも無い)」という歌で表している。さらに, 藤原道長の子である頼通は, 3天皇の50年間にわたって摂政・関白をつとめ, 我が世の栄華を楽しんだ。

[問題](1学期中間)(増補 08)

「この世をばわが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌について, 次の問いに答えよ。

- (1) この歌を歌った人物名を答えよ。
- (2) この歌はどのようなことを歌った歌であるか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 藤原道長 (2) 自分(藤原道長)の権勢が絶頂期にあるということ。

【問題】(増補 06)(2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 藤原氏はどのようにして勢力をのばしたか。
- (2) 藤原氏は、天皇が幼いときには摂政、成長すると関白という職について政治の実権をにぎった。このような政治を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) 娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てて勢力をのばした (2) 摂関政治

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

平安時代になると、藤原氏は、たくみに他の貴族を退けながら勢力をのばしました。9世紀後半には、天皇が幼いときは()、成長すると()という職について、政治の実権をにぎるようになりました。このような政治のしくみを()政治といい、11世紀前半の藤原()とその子藤原()のころが最もさかんでした。地方の政治はほとんど()にまかされたので、自分の収入を増やすことだけにはげんだり、任地に代理を送って収入だけを得たりする()が多くなり、地方の政治は乱れました。

- (1) 文中の ~ にあてはまる語句を答えよ。
- (2) 藤原氏が自分たちの勢力を強めるために、娘をつかってしたことを答えよ。

【解答欄】

(1)				
	(2)			

【解答】(1) 摂政 関白 摂関 道長 頼通 国司 (2) 娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てた。

【解説】

班田収授法と租庸調の税制は、すでに奈良時代に行き詰まっていたが、平安時代にはいり、班田の給付はほとんど行われなくなっていた。このままでは財政を維持することが難しくなったため、朝廷は、10世紀にはいって方針を変更し、国司に一定額の税に納入を請け負わせるかわりに、その国の統治をすべてまかせるようになった。国司は、やがて課税率をある程度自由にきめることができるようになり、私腹を肥やし巨利をむさぶる者が現れた。国司の中には強欲な者も少なからずおり、尾張国の国司のように有力農民や郡司によって、その暴政を訴えられる者もあった。

こうした国司の不正に対して取り締まりをおこなうべき中央政府(藤原氏の摂関政治)は、ほとんど何もせず、それどころか、国司の官職を売買することが行われていたのである。摂関政治のころに

は、朝廷の政治は先例や儀式を重んじる形式的なものとなり、国政に関して積極的な政策をとることとはほとんど見られなくなっていた。

[問題](増補 06)(2 学期中間)

平安時代の地方の様子について、次のように書き出した。この文の続きとして最も適切な文を、下のア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。

平安時代、政治の実権は、藤原氏がにぎっていた。()

- ア そのため、地方にも藤原氏の監視が行き届き、地方政治は安定した。
- イ しかし、地方の政治は国司にまかせたきりになり、不正を行う国司も出て、地方の政治は乱れた。
- ウ しかし、地方では農民中心の政治が完成しており、藤原氏の影響はなかった。
- エ しかし、地方では藤原氏の影響は弱く、地方に住む人々は豊かな生活ができた。

[解答欄]

[解答]イ

[問題](1 学期期末)

藤原氏の権力を支えたのは、ぼう大な私有地だが、この私有地を何といいますか。

[解答欄]

[解答]荘園

[解説]

しょうえん 荘園が発生したのは、奈良時代に墾田永年私財法(743 年)が出された後である。貴族・寺院や豪族は、浮浪農民を使って荒れ地を開墾し、荘園という私有地を獲得していった。このような初期の荘園は、私有地であるが、租税を納める義務は負っていた。しかし、やがて、藤原氏などの貴族や有力寺院はその権威を悪用して、自分の荘園を「これは田ではなく、自分の邸宅の庭(荘園)である」という理屈をつけて、租税がかからないようにしていった。

10 世紀後半になると、地方の豪族や有力農民の中には荒れ地を開墾して私有地を広げる者が出てきた。彼らは土地にかかる租税をまめがれるために、土地を藤原氏などの有力貴族や大きな寺社に寄進して、税の免除を受け、自分は名目上はしょうかん 荘官になって、有力貴族等に(税よりは少ない)年貢を納めるようになった。このようにして、藤原氏へ寄進される荘園が増加し、そこから上がってくる年貢によって、華やかでぜいたくな生活を送った。藤原氏繁栄の経済的基礎は荘園という私有地であった。

税を免除された荘園が増えれば、その分だけ、国家の収入は減ることになる。国政に責任を持つ立場であれば、このような動きは規制すべきものである。しかし、藤原氏は、自己の経済的利益のみを優先させたのである。藤原氏が肥え太る分だけ、国家の財政はやせ細ることになる。しかも、藤原氏の摂関政治は、先例や儀式を重んじる形式的なもので、国政に関して積極的な政策をとることはほとんどなかった。(歴史家の中には藤原氏を「国家の寄生虫であった」と極論する人もいるほどである。)

[問題](1学期期末)

藤原氏は権力を握り、国司からたくさんの贈り物と同時に荘園ももらいました。荘園とは次のうち何ですか。一つ選びなさい。

[豪華な家 私有地 奴隷 食料]

[解答欄]

[解答]私有地

【】 武士の発生と成長

[問題](2 学期期末)

藤原氏の摂関政治が行われていたころ、地方において「武士」が誕生したが、その理由について述べよ。

[解答欄]

[解答] 国司の税の取り立てに対抗したり、土地をめぐる争いから自己を守るため。

[解説]

摂関政治では、地方の政治は国司任せで、本来なすべき国司への監督も怠っていた。国司は、4年の任期中に私腹を肥やすことには熱心であったが、治安の維持などの本来の職務を怠ることが多かった。このころ、荒れ地を開墾して荘園という私有地を広げるなどして、有力農民や豪族が成長していった。国司が暴政を行い、政治が乱れてくると、土地所有権をめぐる国司と豪族・有力農民、豪族・有力農民どうしの争いがおこり、また、盗賊の横行など治安の乱れもひどくなってきた。こうした状況の中で、豪族や有力な農民は土地を守るために弓矢や刀で武装するようになり、国司の税の取り立てに対抗したり、たがいに土地をめぐる争ったりするようになった。当時、都では、貴族の身辺や屋敷の警護を行う武官がいたが、このような武官と地方の豪族との交流のなかから、10世紀ころに武士が発生したと考えられる。

[問題](2 学期期末)(増補 08)

武士が登場するところの様子を説明している内容を下より選び記号で答えよ。

- ア 武士は、もともとすべて農民であった。
- イ 地方の豪族と中央の武官の交流の中から、武士が登場するようになった。
- ウ 武士は、もともとすべて貴族の警護をしていた人(武官)であった。

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

武士の発生の起源については、地方の豪族や有力な農民が武装したことに重点を置く説と中央の武官に重きをおく説などがあるが、近年は、地方の豪族と中央の武官の交流の中から、武士が登場したとする説が有力になっている。

[問題](2学期中間)

武士の発生とその政治について以下の問いに答えなさい。

- (1) 武士が発生した理由を簡単に書きなさい。
- (2) 武士の一般的な考え方を表す言葉を次の中から1つ選び、符号で答えなさい。

[一日一善 一所懸命 晴耕雨読 謹厳実直 人心一新]

- (3) 武家の棟梁(大将)として特に有力だった2氏を漢字でその名字を答えなさい。

[解答欄]

(1)		
(2)	(3)	

[解答](1) 国司の税の取り立てに対抗したり、土地をめぐる相互の争いから自己を守るため。 (2) 一所懸命 (3) 源氏、平氏

[解説]

当時の武士(地方豪族や農民の中で武装した者)にとって最も大切なものは土地であった。土地を奪われてしまえば、本人だけでなく家族ものたれ死にする以外になかったからである。現在なら、土地を暴力で占拠されたときは警察に訴えることができるし、隣の家との境界線で争いが生じたときは、裁判で決着をつけることができる。しかし、この時代はそうはいかなかった。武力で土地をうばわれても国司などの役人が救ってくれるわけでもなく、また裁判に訴えることもできなかったからである。(国司は年貢を多く徴収して私服をこやすことには熱心でも、警察・裁判など本来の職務にはほとんど無関心であった。) 自分の土地は命をかけても自分で守らなければならなかったのである。「一所懸命」とは「一所」(一つの場所=自分の土地)に命を懸けるということである。

武士は、地方では実力をもっているが、貴族からは低くあつかわれていた。そこで、天皇の子孫で源・平の姓もつ貴族や、藤原氏の一族が国司として地方に来ると、その家来になったり、彼らと婚姻関係を結んで、生まれた子に源氏や平氏などの一族だと名のらせた。このようにして源氏・平氏などの武士団が生まれ、そのリーダーは棟梁とよばれた。

[問題](増補 04)(2学期期末)

10世紀頃から自分の土地を守るため、武装する人々が登場する。武器を持って武装するようになった人々を何とよびましたか。また特に大きな集団をつくったのは平氏と何氏でしたか。

[解答欄]

--	--

[解答]武士 源氏

[問題](1 学期期末)(増補 08)

豪族や武官の交流の中からおこった武士が従者を組織してつくりあげたものは何か。

[解答欄]

--

[解答]武士団

[問題](1 学期期末)

次の文章を読み問いに答えなさい。

a 地方の政治を任された(ア)の中には、地方の豪族と結んで、土着するものが現れた。彼らは武士の棟梁としてあおがれ、9 世紀には武士団を形成した。武士団の中で、特に勢力をもったのは(イ)と平氏である。

- (1) (ア)、(イ)に適語を入れなさい。
(2) 下線部 a について間違っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で書きなさい。

ア 中央の貴族が任期 4 年で任命された。

イ 郡司や農民に、その不正を朝廷に訴えられたものはひとりもいなかった。

ウ 財産をたくわえることに熱心であったため、受領と呼ばれるようになった。

エ その地位を得るため、藤原氏などにおくりものをおこった。

[解答欄]

(1)ア	イ	(2)
------	---	-----

[解答](1)ア 国司 イ 源氏 (2) イ

[問題](増補 06)(2 学期中間)

文中の()に適語を入れよ。

平安時代の中ごろ、地方では、有力な農民が開墾にはげんで領地を広げ、豪族として勢力を伸ばした。かれらは、国司の税の不当な取り立てに対抗したり、土地をめぐる争いから自己を守るために武装し、こうして()が発生した。()はやがて従者を組織して武士団を組織したが、なかでも天皇の子孫とされる()氏と()氏のひきいる勢力が最も有力になった。

10 世紀の中ごろ 関東では()瀬戸内海では()が反乱をおこしたが 朝廷はこれを()の力によっておさえることができた。

[解答欄]

--	--	--	--	--

[解答] 武士 源 平 平将門 藤原純友

[解説]

10世紀の半ば、東西で武士の反乱がおこった。関東では、935年に平将門たいらのまさかどが国の役所を襲い、自ら新皇(新しい天皇)と名のり、一時期、関東地方の大半を支配した。(組み込む)935大軍将門の乱) また、瀬戸内では藤原純友すみのとちが海賊を率いて、国の役所たさいふやおそった。朝廷は、武士の力をかりて、この2つの反乱をようやくしずめることができた。



[問題](1学期期末)

10世紀には朝廷の支配に武力で反抗するものも現れた。これらの反乱をおさえたのはどれか。次のア～エから1つ選び、記号で書きなさい。

- ア 他の武士団 イ 天皇が自分でひきいる軍隊 ウ 都の貴族たち エ 防人や衛士

[解答欄]

[解答]ア

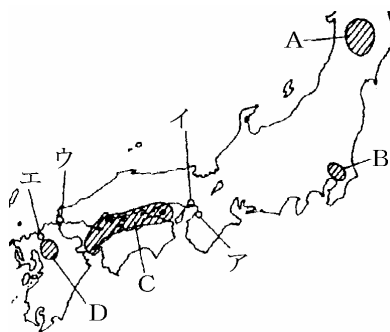
[解説]

平将門の乱・藤原純友の乱を鎮圧できたのは、やはり武士の力であった。当時の朝廷には、国内の治安を維持していくための天皇直轄の軍隊などはなかった。

[問題](増補04)(3学期)

次のア～ウの、武士による戦いがおこった地域を、右の地図中A～Dからそれぞれ選び、記号で書け。

- ア 平将門の乱 イ 藤原純友の乱
ウ 後三年の役



[解答欄]

ア	イ	ウ
---	---	---

[解答]ア B イ C ウ A

[解説]

東北では、蝦夷えみしの子孫である安倍氏や清原氏が力をのばしていたが、11世紀の後半に、かれらの勢力争いで前九年・後三年の役みなちとのよしひえがおこった。朝廷から派遣された源義家みなちとのよしひえが、関東の武士を率いてこれをしずめたので、源氏の武士団は東日本で大きな勢力となっていくた。

【問題】(1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 10 世紀中ごろ，関東地方で反乱をおこした人物はだれか。
- (2) 10 世紀中ごろ，瀬戸内海で海賊を率いて反乱をおこした人物はだれか。
- (3) 11 世紀後半，東北地方の大きな戦乱をしずめた人物はだれか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 平将門 (2) 藤原純友 (3) 源義家

【】国風文化

[問題](増補 06)(1 学期期末)

遣唐使について次の各問いに答えなさい。

- (1) 遣唐使が始まったのは西暦何年のことか。
- (2) 遣唐使を廃止したのは西暦何年のことか。
- (3) 遣唐使を廃止することを進言した人物は誰か。
- (4) 遣唐使を廃止することにした理由として適切でないものを 1 つ選べ。

ア 学ぶものがなくなったから。 イ 唐が減んだから。 ウ 航海が危険だったから。

- (5) 遣唐使の廃止により、平安時代に日本風の文化が生まれたが、これを何文化というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

[解答](1) 630 年 (2) 894 年 (3) 菅原道真 (4) イ (5) 国風文化

[解説]

7 世紀の初め(日本では聖徳太子の時代)に隋にかわって中国を統一した唐は、その後、発展を遂げた。日本は遣唐使を通じてその文化や政治制度を取り入れ、奈良時代には唐の影響を強く受けた天平文化が栄えた。しかし、9 世紀後半には唐の勢力が衰え、もうそれ以上学び取るべきものは少なくなっていた。また、当時の船は平底で横波に極端に弱かったため、嵐にあつて遭難する確率が非常に高かった(往復の航海を無事におえる確率より遭難して海の藻屑と消えてしまう確率のほうが高かったと考えられる)。遣唐使に任命された菅原道真は、894 年、遣唐使廃止の建白を出して承認された。(白紙(894)に返せ遣唐使) 遣唐使廃止後、10 世紀の初めに唐は滅び、その後、中国は多くの国に分かれて乱れていたが、10 世紀半ば過ぎに宋が中国を統一した。

菅原道真は、藤原氏を押さえるために天皇によって引き立てられた人であるが、その後、藤原氏の陰謀によって太宰府(現在の福岡県)に左遷された。



[問題](2 学期中間)(増補 08)

唐が減んだあと、中国は多くの国に分かれて乱れていたが、10 世紀半ば過ぎに中国を統一した王朝名を書きなさい。

[解答欄]

[解答]宋

[問題](増補 04)(2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 10 世紀の初め唐がほろび、やがて()が中国を統一する。
- (2) (1)の国で発明されたものを 1 つ書きなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 宋 (2) 火薬(羅針盤・活字)

[解説]

中国では、唐が 10 世紀の初めに滅び、数十年の内乱の後、10 世紀後半に宋が国内を統一した。宋では、火薬・羅針盤・活字が発明された。

[問題](増補 04)(3 学期)

平安時代、藤原氏の陰謀で、菅原道真が転動させられた「太宰府」の場所を、右の地図中ア～エから 1 つ選び、記号で書け。



[解答欄]

--

[解答]エ

[問題](増補 06)(1 学期期末：改題)

文中の()に適語を入れよ。

894 年、菅原道真の意見で()が廃止となり、大陸との交流が途絶え、生活や文化の日本化が進んだ。この時代の文化を()という。そのような中、漢字を変形した()が生まれた。()によって、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、国文学が発達した。紫式部の()、清少納言の()、紀貫之らが編集した()などすぐれた文学作品が生まれた。

[解答欄]

[解答] 遣唐使 国風文化 かな文字 源氏物語 枕草子 古今和歌集

[解説]

遣唐使の廃止によって、唐文化の影響がうすれ、日本の風土や生活感情に合った日本独自の文化が発展した。これを国風文化という。

国風文化のなかで一番重要なのは、わが国独自のかな文字が発明されたことである。それまで、文章は漢字を用いて漢文で書くか、万葉仮名のように漢字の音を借用して書き表すよりなかった。例えば、「から衣 すそに取りつき 泣く子を 置きてそ来ぬや 母なしにして」という万葉集に収められている防人の歌は、もともと万葉仮名で「可良己呂武 須宗…」と書き表されるが、これは書くのも読むのも大変であった。そこで、漢字の一部をとってカタカナが作られ、万葉がなに使われた漢字のくずし字からひらがなが作られた。ひらがなはおもに女性の間で使われた。かな文字は、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことを可能にし、国文学の発達をもたらした。小説では紫式部の源氏物語、随筆では清少納言の枕草子が代表的作品である。和歌の分野では、紀貫之が編集した古今和歌集が名高い。

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 平安時代半ばに栄えた国風文化の特徴を正しく説明した文を 1 つ選び、記号で答えなさい。また、その理由を歴史的出来事から説明しなさい。

- ア 中国や西アジア、インドなどの文化の影響を受けた文化。
- イ 仏教と唐の文化の影響を強く受けた文化。
- ウ 日本の風土や生活感情に合った文化。

- (2) 右の資料について、漢字をもとにつくられたこのような文字を何というか。
- (3) 紀貫之らが編纂した歌集を何というか。
- (4) 紫式部によって書かれた、この時代の代表的な作品は何か。

安	あ	あ	あ	阿	ア
以	い	い	い	伊	イ
宇	う	う	う	宇	ウ
衣	え	え	え	江	エ
於	お	お	お	於	オ

[解答欄]

(1)			
(2)	(3)	(4)	

[解答](1) ウ 遣唐使の廃止によって唐の文化の影響がうすれ、文化の日本化が進んだから。 (2) かな文字 (3) 古今和歌集 (4) 源氏物語

【問題】(1 学期期末)

遣唐使の廃止が一番影響を与えたことは次の中のどれですか。記号で一つ選びなさい。

- ア 国内で食料が多くとれるようになった。
- イ 日本独自の文化が栄えるようになった。
- ウ 仏教を信じる人がほとんどいなくなった。
- エ 武士が力を持って各地を支配し始めるようになった。

【解答欄】

--

【解答】イ

【問題】(増補 04)(2 学期期末)

遣唐使廃止の影響もあり、日本の風土や感情に合った国風文化が発達した。国風文化について、問いに答えなさい。

- (1) この頃、漢字をくずしたり、一部を抜き出したりして、日本独特の文字がつけられましたが、これらの文字を何といいますか。
- (2) 平安時代に入って女性によってすぐれた文学作品がつけられた理由を説明しなさい。
- (3) 国風文化では宮廷に仕える女性の手ですぐれた文学作品が生まれた。次の作品の作者を漢字で答えなさい。

源氏物語 枕草子

【解答欄】

(1)	(2)
(3)	

【解答】(1) かな文字 (2) かな文字の発明によって細やかな感情を書き表すことができるようになったから (3) 紫式部 清少納言

【問題】(1 学期期末)

遣唐使を停止したのち日本の風土に合った文化が発展した。

- (1) この文化を何というか。
- (2) 紀貫之が編集した和歌集を何というか。
- (3) 源氏物語の作者は誰か。
- (4) 枕草子の作者は誰か。
- (5) (2)～(4)で使われている、漢字をもとにしてつけられた文字を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

【解答】(1) 国風文化 (2) 古今和歌集 (3) 紫式部 (4) 清少納言 (5) かな文字

【問題】(増補 04)(3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 平安時代に発達した、日本風の文化のことを何文化というか書け。また、このように日本風の文化が発達するようになったのは、どのような理由からか。簡単に書け。
- (2) 「源氏物語」は誰の作品か、人名を書け。
- (3) 平安時代を代表する、紀貫之らがまとめた和歌集を何というか書け。

【解答欄】

(1)		(2)	(3)
-----	--	-----	-----

【解答】(1) 国風文化 遣唐使の廃止 (2) 紫式部 (3) 古今和歌集

【問題】(増補 04)(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 紀貫之が編集した和歌集は何か。
- (2) 紫式部が書いた、日本で初めての長編小説は何か。
- (3) 清少納言が書いた随筆(ずいひつ)は何か。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 古今和歌集 (2) 源氏物語 (3) 枕草子

【問題】(1 学期期末)

「枕草子」を書いた人物の名を書きなさい。

【解答欄】

--

【解答】清少納言

[問題](増補 04)(2 学期期末)

この時代の文化を国風文化といいます。文学作品として次の中から作者と作品名の組み合わせが正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 紀貫之 - 枕草子 イ 紫式部 - 源氏物語
ウ 清少納言 - 古今和歌集 エ 大伴家持 - 竹取物語

[解答欄]

[解答]イ

[問題](2 学期期末)

a~c の人物につながるの深い作品を下のイ~ハから選び記号で答えなさい。

- a 小野小町 b 紫式部 c 清少納言
イ 枕草子 ロ 古今和歌集 ハ 源氏物語

[解答欄]

a	b	c
---	---	---

[解答]a ロ b ハ c イ

[問題](増補 04)(3 学期)

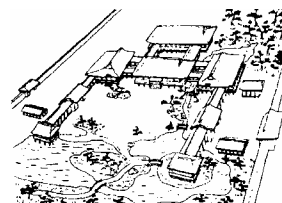
右の図は、代表的な貴族の住居である。何造りとよばれるものか書け。

[解答欄]

[解答]寝殿造

[解説]

貴族たちの服装は日本風にかわり、上級貴族は、美しい自然を庭園に取り入れた寝殿造の邸宅に住んだ。絵画にも日本の風景や人物が描かれるようになり、大和絵とよばれた。



[問題](1 学期期末)

庭がある貴族の屋敷の建築様式を何といいますか。

[解答欄]

[解答]寝殿造

[問題](1 学期期末)

平安時代にさかんに描かれた絵を何というか。

[解答欄]

--

[解答]大和絵

[問題](1 学期期末)

A 群のそれぞれについて、もっとも関係ある語句を B 群から一つずつ選びなさい。

(A 群)

- (1) 漢字の「へん」や「つくり」などからできた文字
- (2) 貴族の住宅の建築様式
- (3) この世をば わが世とぞ思う望月の かけたることもなしと思えば
- (4) 源氏物語絵巻

(B 群) [枕草子 かな文字 二千年札の裏の絵柄 古今和歌集 藤原頼通 寝殿造 金剛峰寺
平家物語 藤原道長]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) かな文字 (2) 寝殿造 (3) 藤原道長 (4) 二千年札の裏の絵柄

【】浄土信仰

〔問題〕(1 学期期末：改題)

文中の()に適語を入れよ。

藤原氏の政治を()といい、11 世紀前半の藤原道長・()父子のころ最もさかんとなった。このころ、念仏を唱えて阿彌陀仏にすがり極楽浄土へ生まれ変わることを願う()信仰がおこり、都の貴族からしだいに地方にも広まった。()は宇治に()をつくった。

〔解答欄〕

--	--	--	--

〔解答〕 摂関政治 藤原頼通 浄土 平等院鳳凰堂

〔解説〕

平安時代中ごろ、盗賊の横行など社会が乱れ、地震・火災・日照り・洪水などの災害もひんぱんに起こった。このころ、シャカの死後 2000 年から末法の世になるという末法思想が広まり、阿彌陀仏にすがって極楽浄土に生まれ変わろうという浄土信仰が、不安をつのらせた貴族や庶民の心をとらえた。藤原頼道は、この世に極楽浄土のようすを表そうとして、宇治に寝殿造の平等院鳳凰堂(右図参)を建てた。



〔問題〕(1 学期期末)

- (1) 藤原頼通が宇治に建てた寝殿造の建物を何というか。
- (2) (1)ともっとも関係が深いのは次のうちどれか。書きなさい。

[天台宗 真言宗 禅宗 浄土信仰]

〔解答欄〕

(1)	(2)
-----	-----

〔解答〕(1) 平等院鳳凰堂 (2) 浄土信仰

〔問題〕(増補 04)(2 学期期末)

浄土信仰のもとに建てられた右の建物を何といえますか。(10 円玉にも描かれています。)

〔解答欄〕

--



〔解答〕平等院鳳凰堂

【問題】(増補 04)(3 学期)

- (1) 右の写真は、京都・宇治にある「平等院鳳凰堂」である。読み方を書け。
- (2) 平安時代の後半から流行した、阿弥陀仏にすがって極楽浄土へ生まれ変わろうという信仰を何というか、書け。



【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) びょうどういんほうおうどう (2) 浄土信仰

【問題】(1 学期期末)(増補 08)

藤原頼通が別荘としてつくらせた平等院鳳凰堂は現在の何市にあるか答えなさい。

【解答欄】

【解答】宇治市

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

平安時代の中ごろから、社会不安の高まりとともに広まった仏教の教えを何といいますか。

【解答欄】

【解答】浄土信仰

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

浄土信仰の特徴として、正しいものを一つ選んで記号を書け。

- ア 阿弥陀仏にすがり念仏を唱えれば極楽浄土に生まれかわることができるとする教え。
- イ シャカの教えに従い題目を唱えれば極楽浄土にいけるとする教え。
- ウ 座禅を組み師との問答を通して悟りを開けば極楽浄土にいけるとする教え。

【解答欄】

【解答】ア

【解説】

アの「阿弥陀仏にすがり念仏を唱えれば極楽浄土に生まれかわることができる」とする教えが浄土信仰である。浄土信仰は鎌倉時代に、法然の浄土教、親鸞の浄土真宗、一遍の時宗へとさらに発展した。この題目(南無妙法蓮華経)は鎌倉時代に始まる日蓮宗である。ウの座禅を重んじたのは、鎌倉時代に始まる禅宗である。

【問題】(1 学期期末)(私立中学)(増補 08)

次の問いに答えなさい。

- (1) 平安時代、極楽へのあこがれをもたらした信仰を何というか、答えなさい。
- (2) 写真の人物が口から出しているものは仏であり、念仏である。どのような念仏か 6 文字で漢字で答えなさい。
- (3) 写真の僧侶の名を答えなさい。



【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 浄土信仰 (2) 南無阿弥陀仏 (3) 空也

【解説】

写真は平安時代中期に、民間に浄土信仰を布教した空也くうやである。写真の像は、口に「南無阿弥陀仏」なむあみだぶつとなえると、その 1 音 1 音が阿弥陀仏になったという伝説を彫刻化したものである。

空也は中学の教科書では扱っていない。

【】文化総合

[問題](1 学期期末)

A～Cは何時代の文化を代表するものか、それぞれ時代名を書きなさい。

A 法隆寺



B 平等院鳳凰堂



C 琵琶



[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 飛鳥時代 B 平安時代 C 奈良時代

[解説]

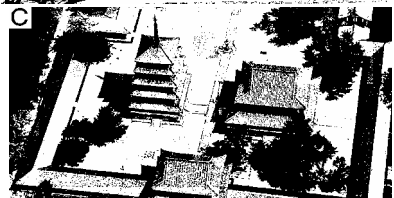
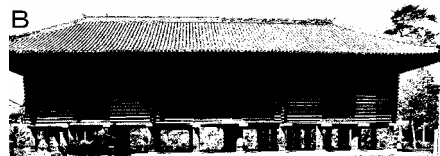
Aの法隆寺は、^{あすか}飛鳥時代に聖徳太子によって建てられたものである。Bの^{びやうどういんほうおうどう}平等院鳳凰堂は、平安時代に、^{じやうどしんこう}浄土信仰の影響を受けた^{よりみち}藤原頼通によって建てられたものである。Cの^{びわ}琵琶は、奈良時代の東大寺の^{しょうそういん}正倉院におさめられている。

[問題](増補 04)(2 学期期末)

写真を見て、後の問いに答えなさい。

- (1) 写真 A～C の名前を次の文を参考にして[]内から選んで書きなさい。

- A：藤原頼通が建てた阿弥陀堂
- B：聖武天皇の身の回りの品を納めた倉庫
- C：推古天皇を助けた人が飛鳥地方に建てた寺
[唐招提寺 法隆寺 平等院鳳凰堂 正倉院]



- (2) A～Cの建物が建てられた時代と最も関係が深い文章を、次のア～ウからそれぞれ選びなさい。

- ア 新しく開墾した土地は、私有地として自分のものにできる法律が出された。
- イ 阿弥陀仏にすがって、死後、極楽浄土に生まれかわろうとする信仰が広まった。
- ウ 進んだ中国の文化や制度を取り入れるために、遣隋使を送った。

- (3) 743 年に出された、(2)アの法律名を書きなさい。
 (4) (2)イの信仰を何信仰と言いますか。

【解答欄】

(1)A	B	C	(2)A	B
C	(3)	(4)		

【解答】(1)A 平等院鳳凰堂 B 正倉院 C 法隆寺 (2)A イ B ア C ウ (3) 墾田永年私財法
(4) 浄土信仰

【解説】

A は平安時代中期の藤原頼通が浄土信仰(阿弥陀仏にすがって、死後、極楽浄土に生まれかわろうとする信仰)の影響を受けて建てた平等院鳳凰堂である。B は奈良時代の東大寺正倉院で、聖武天皇の遺品が納められている。(2)アの「新しく開墾した土地は、私有地として自分のものにできる法律」とは 743 年、聖武天皇の時代に出された墾田永年私財法である。C は、推古天皇の摂政として活躍した聖徳太子が建てた法隆寺である。聖徳太子は 607 年に遣隋使を派遣した。

【問題】(増補 06)(2 学期中間)

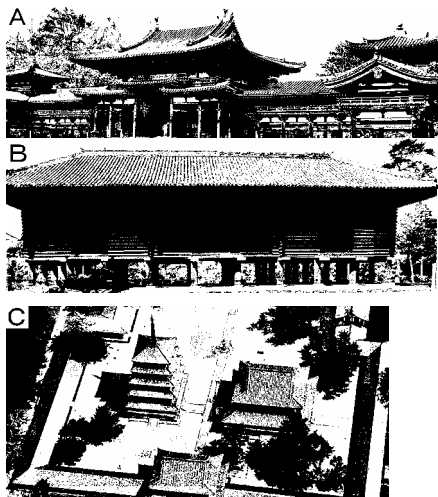
右の写真を見て、次の各問いに答えなさい。

- (1) 写真 A~C の建物の名前を次のア~エから選んで記号で書きなさい。

ア 唐招提寺 イ 法隆寺
ウ 平等院鳳凰堂 エ 正倉院

- (2) 写真 A~C が建てられた時代と最も関係が深い文章を、次のア~ウからそれぞれ選んで記号で答えよ

ア 新しく開墾した土地は、永久に私有できるとい法律が出された。
イ 阿弥陀仏を信仰し、死後、楽浄土に生まれ変わることを願うという教えが広まった。
ウ 中国の文化や制度を学ぶために、小野妹子らを隋に派遣した。



【解答欄】

(1)A	B	C	(2)A	B	C
------	---	---	------	---	---

【解答】(1)A ウ B エ C イ (2)A イ B ア C ウ

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

奈良・平安時代の文化について、次の「 」～「 」にあてはまる作品を答えなさい。

奈良時代	平安時代
歴史書：「古事記」「 ）」	和歌集：「 ）」(紀貫之などの編集)
地理書：「 ）」	文学作品：「 ）」(紫式部)
和歌集：「万葉集」	「枕草子」(清少納言)

【解答欄】

--	--	--	--

【解答】 日本書紀 風土記 古今和歌集 源氏物語

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「奈良時代には()が中国に送られ、都では仏教と唐の文化の影響を強く受けた文化が栄えた」

- (1) 文中の()にあてはまる語を答えなさい。
- (2) この奈良時代に栄えた文化を何文化というか答えよ。
- (3) 平安時代には、日本の風土や生活感情にあった文化が栄えました。この文化を何文化というか答えよ。
- (4) 飛鳥文化と(2)、(3)の文化と関係の深いものを次から一つずつ選び、記号で答えよ。
(ア 法隆寺 イ かな文字 ウ 東大寺 エ 古墳)
- (5) 唐がほろんだあと、中国を統一した王朝を答えなさい。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)飛鳥文化：
(2)の文化：	(3)の文化：	(5)	

【解答】(1) 遣唐使 (2) 天平文化 (3) 国風文化 (4)飛鳥文化：ア (2)の文化：ウ (3)の文化：イ (5) 宋

[問題](2学期中間)

次の人物や事柄は7世紀以降のどの文化に当てはまるものか。飛鳥文化はア,天平文化はイ,国風文化はウで答えなさい。

法隆寺 奈良の大仏 かな文字 万葉集 古事記・日本書紀
興福寺 十二単 宇治平等院

[解答欄]

[解答] ア イ ウ イ イ イ ウ ウ

【】院政

[問題](3学期)(増補 08)

11世紀後半から武士を用いて、新しい政治を行ったのが()天皇であった。天皇の地位をゆずって上皇となったのちも、政治を行った。この政治を()という。

[解答欄]

--	--

[解答] 白河 院政

[解説]

摂関政治の最盛期は 11 世紀前半～中頃の藤原道長・藤原頼通親子の時代であったが、藤原頼通の娘には皇子が生まれなかったので、1068 年に藤原氏を外戚がいせきとしない後三条天皇が即位し、荘園の整理などを行った。その後を継いだ白河天皇しろかわは東国に勢力をもつ源氏と、西国に勢力

年代	おもなできごと
1086 年	白河上皇が院政を始める
1156 年	保元の乱がおこる
1159 年	平治の乱がおこる
1167 年	平清盛が太政大臣となる

をのばした平氏を用いて、新しい政治を行った。白河天皇は、位を若い皇子にゆずって上皇じょうこうになってからも政治の実権を握り、藤原氏に不満をもつ下級貴族等の支持を受けて、摂政・関白をおさえて院政いんせいを行った。

[問題](増補 06)(3学期)

文中の()に適語を入れよ。

白河天皇は、1086 年、天皇の位を 8 歳の子にゆずって()となり、院とよばれる御所に住んだ。そして、院に移ったあとも政治をおこなった。()が動かす朝廷の政治を()という。

白河()は、藤原氏をおさえて、思いのままに政治をおこなった。

[解答欄]

--	--

[解答] 上皇 院政

[問題](1学期期末)

天皇を退位した後、上皇となって政治を行うことを何といいますか。

[解答欄]

--

[解答]院政

【】平氏政権

[問題](2 学期中間)

- (1) 武士がその力を都の天皇や貴族に見せつけたのは 11 世紀に起こった 2 つの乱である。1 つは 1156 年におこった保元の乱である。もう一つは 1159 年に起こった何の乱か。漢字で答えよ。
- (2) この(1)の乱で政敵を倒し、武士として初めて太政大臣になり、政権を握った人物を漢字 3 字で書きなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 平治の乱 (2) 平清盛

[解説]

白河上皇のあとも約 100 年間、院政が続いた。1156 年、上皇と天皇があとつぎをめぐって対立して保元の乱が起った。(いいころ(1156)におこった保元の乱) このときに活躍した平清盛と源義朝は、その後対立を深め、1159 年、義朝が清盛を討とうとして敗れ、義朝の子頼朝は伊豆に流された。これを平治の乱という。

年代	おもなできごと
1086 年	白河上皇が院政を始める
1156 年	保元の乱がおこる
1159 年	平治の乱がおこる
1167 年	平清盛が太政大臣となる

戦いに勝った平清盛は、1167 年、武士としてはじめて太政大臣となり政治の実権をにぎった。(いちいち無理な(1167)清盛さん)

[問題](増補 06)(3 学期)

上皇が力を持つと、それに不満を持つ天皇もあらわれた。上皇と天皇の対立が多くなり、これに藤原氏一族の争いが結びついて、1156 年に、()の乱がおきた。上皇も天皇も、平氏と源氏の軍を集めて戦った。しかし、天皇方が院へ夜討ちをかけ、数時間の戦いで勝った。その結果、天皇方についた平清盛と源義朝が勢力を強めた。

ついで、1159 年、()の乱がおこった。源義朝は()を討とうとして敗れ、その子の頼朝は伊豆に流された。こうして、源氏は朝廷での勢力を失った。戦いに勝った()は、1167 年、武士としてはじめて()となり政治の実権をにぎった。

()は中国の()との貿易に目をつけ、()の港を整備するなど積極的な政治を行った。しかし、()は娘を天皇のきさきとし、一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。そのやり方は貴族とかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。

[解答欄]

[解答] 保元 平治 平清盛 太政大臣 宋 兵庫

[解説]

平清盛は、兵庫の港(大輪田泊^{おおわだのとまり})を整備して、中国の宋^{もう}との貿易を行って、娘を天皇のきさきとし、一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。そのやり方は貴族とかかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。



[問題](1 学期期末)

次の文章を読み問いに答えなさい。

(ア)と平氏は a 朝廷の警護などをとおして中央へ勢力を伸ばし、やがて、貴族や武士との争いに勝利した平氏が実権を握り政治を行うようになった。

b(イ)は太政大臣となり、娘を(ウ)のきさきとし、一族で高い官職を独占し、多くの公領や(エ)を支配した。そのやり方は貴族とかかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかった。

- (1) (ア)~(エ)に適語を入れなさい。
- (2) 下線部 a について、武士たちは興福寺や延暦寺の武装した僧からも朝廷をまもった。武装した僧を何というか。
- (3) 下線部 b について、平氏以外の他の武士たちはどう考えたか。簡単に書きなさい。
- (4) (イ)は中国の何という国と貿易を行ったか。漢字 1 字で書きなさい。
- (5) (イ)が貿易を行うため、開いた港の名前を書きなさい。

[解答欄]

(1)ア	イ	ウ	エ
(2)	(3)	(4)	(5)

[解答](1)ア 源氏 イ 平清盛 ウ 天皇 エ 荘園 (2) 僧兵 (3) 不満を持った (4) 宋 (5) 兵庫

[問題](1 学期期末)(増補 08)

平清盛が武士としてはじめてついた役職は何か。

[解答欄]

[解答]太政大臣

【問題】(1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 白河天皇は上皇となったのちも政治を行った。これを何というか。
- (2) 源氏をやぶって、武士としてはじめて太政大臣となった人物はだれか。
- (3) (2)の人物が、政治の上で大きな力をふるうきっかけとなった2つの乱は何と何か。
- (4) (2)の人物は、中国との貿易のためどこの港を整備したか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

【解答】(1) 院政 (2) 平清盛 (3) 保元の乱 平治の乱 (4) 兵庫

【問題】(1 学期期末)

- (1) 11世紀前半ごろの中国の王朝名を書きなさい。
- (2) (1)の国との貿易で財をなし、武士としてはじめて太政大臣となった人物は誰ですか。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) 宋 (2) 平清盛

【問題】(1 学期期末)

平清盛が貿易しようとしたのは何という国でしたか。次から一つ選びなさい。

〔唐 隋 元 宋〕

【解答欄】

【解答】宋

【問題】(1 学期期末)(増補 08)

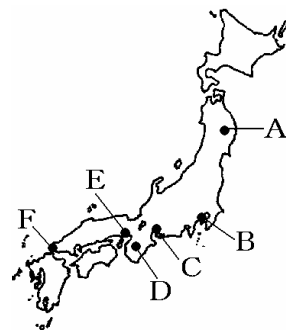
平清盛は大輪田泊で宋との貿易を行った。

- (1) 大輪田泊の読み方をかなで書きなさい。
- (2) 大輪田泊とは何か答えなさい。
- (3) 大輪田泊の位置を地図のA～Fから選んで答えなさい。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) おおわだのとまり (2) 港 (3) E



【】年表・総合問題

[問題](増補 04)(2 学期期末)

右の年表を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 右の年表の()~()にあてはまる語句や数字を書きなさい。
- (2) A の仏教は、人里離れた山奥の寺で学問や厳しい修行を行うものです。最澄は、比叡山延暦寺を建てました。最澄が開いた宗派名を書きなさい。
- (3) C について、藤原氏はどのようにして勢力を伸ばしたのか。簡単に説明しなさい。

年代	おもなできごと
()	平安京(京都)に都を移す
797	坂上田村麻呂が()に任じられて東北地方の蝦夷を平定する
9 世紀初め	最澄と空海が新しい仏教を開く・・・A
9 世紀後半	藤原氏の摂関政治が始まる・・・B
894	()が停止される
11 世紀	藤原氏の全盛期・・・C ()信仰がおこる・・・D

- (4) C について、藤原氏の全盛期は誰と誰の時ですか。2 人の人物名(親子)を書き出さなさい。

[解答欄]

(1)				(2)
(3)				
(4)				

[解答](1) 794 征夷大將軍 遣唐使 浄土 (2) 天台宗 (3) 娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇にたてることによって勢力を伸ばした (4) 藤原道長、藤原頼通

[問題](1 学期期末)

年表中の ~ に適語を書きなさい。

年代	おもなできごと
894 年	中国の国内が乱れ、国力がおとろえたので()を停止する。
9 世紀後半	藤原氏が朝廷の実権を握り()政治をはじめ
935 年	関東で()が反乱を起こす
939 年	瀬戸内海で()が反乱を起こす
11 世紀前半	()とその子、藤原頼通の時、藤原氏の全盛期となる
1086 年	白河上皇が()をはじめ
1156 年	()の乱がおこる
1159 年	()の乱がおこる

【解答欄】

【解答】 遣唐使 撰関 平将門 藤原純友 藤原道長 院政 保元 平治

【問題】(増補 04)(3 学期)

次の年表を見て、各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
936 年	(ア)が、朝鮮半島を統一する
960 年	宋が、中国を統一する・・・A
1018 年	藤原氏の全盛期
1052 年	前九年の役がおこる
1083 年	後三年の役がおこる
1068 年	(イ)天皇が即位し、藤原氏にきびしい政治
1086 年	白河上皇が(ウ)を始める・・・B
1156 年	保元の乱がおこる
1159 年	平治の乱がおこる
1167 年	(エ)が太政大臣となる・・・C

- 年表中の()ア～エにあてはまる語句を書け。
- 年表中 A の宋では、産業がめざましく発展し、さまざまな発明がなされた。宋の 3 大発明とよばれ、後の歴史に大きな影響を与えた 3 つの発明を書け。
- 年表中 B の白河上皇は、43 年にもわたって権力を握るが、上皇を悩ませた弁慶に代表される「山法師」とは、どんな人たちをさすのか、書け。
- 年表中 C の(エ)の人物は、兵庫の港(神戸)を開き、宋との貿易を始めるが、このときの主な輸入品を 2 つあげよ。

【解答欄】

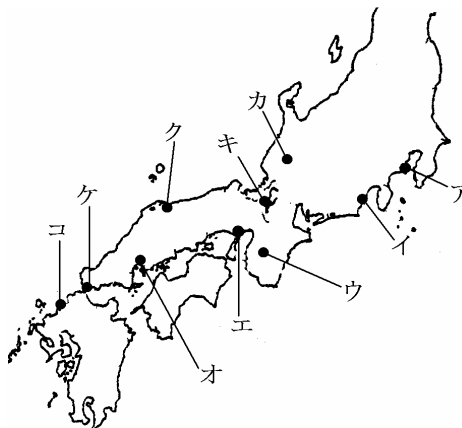
(1)ア	イ	ウ	エ
(2)	(3)	(4)	

【解答】(1)ア 高麗 イ 後三条 ウ 院政 エ 平清盛 (2) 火薬, 羅針盤, 活字 (3) 僧兵 (4) 織物, 宋銭

【問題】(1 学期期末)

次の(1)～(6)の文章にもっとも関係する場所を地図中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 源氏が幕府を開いた。
- (2) 平家が滅んだ。
- (3) 清盛が貿易に目をつけて整備した港がある。
- (4) 延暦寺がある。
- (5) 御家人たちが石塁を築いた。
- (6) 金剛峰寺がある。



【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
-----	-----	-----	-----	-----	-----

【解答】(1) ア (2) ケ (3) エ (4) キ (5) コ (6) ウ

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

次の A～D の四人の人物について、各問いに答えよ。

- A 私は平治の乱で平氏に敗れ、無念の思いで亡くなったが、息子や家来たちが平氏を滅ぼし、鎌倉に幕府を開いてくれた。
- B 私は中国の僧で、日本に渡ろうとしていくども遭難し、盲目になりながらも、日本への渡航を果たした。
- C 私は仏教の力にたよって国家を守ろうとし、国ごとに寺を建て、都の東大寺には金銅の大仏をつくらせた。
- D 私は道長の息子で、高い地位について思うがままに政治を行っていた。京都に建てた阿弥陀堂は現在の 10 円玉にのっているくらい有名である。

- (1) A～D の四人の人物の名をそれぞれ答えよ。
- (2) A の人物の二人の息子のうち、弟の名前を答えよ。また、平氏を滅ぼした場所は何というところか答えよ。
- (3) B の人物が活躍した時代は、中国は何という国であったか、国名を答えよ。
- (4) C の人物が国ごとに建てた寺の名前を 2 つ答えよ。
- (5) C の人物と関係の深いものを次から選び、答えなさい。
(釈迦三尊像 正倉院 はにわ 金剛力士像)
- (6) D の人物が京都に建てた阿弥陀堂の名前を答えよ。

【解答欄】

(1)A	B	C	D
(2)		(3)	(4)
(5)	(6)		

【解答】(1)A 源義朝 B 鑑真 C 聖武天皇 D 藤原頼通 (2) 源義経 壇ノ浦 (3) 唐 (4) 国分寺と国分尼寺 (5) 正倉院 (6) 平等院鳳凰堂

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

次のできごとを古い順に記号で答えよ。

- | | |
|------------------|------------|
| ア 冠位十二階の制度が定められる | イ 隋が中国を統一 |
| ウ 大宝律令が定められる | エ 平安京に都を移す |

【解答欄】

【解答】イ, ア, ウ, エ

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

次のできごとを古い順に記号で答えよ。

- | | |
|--------------|-------------|
| ア 承久の乱がおこる | イ 平氏が滅ぶ |
| ウ 藤原道長が摂政となる | エ 平将門の乱がおこる |

【解答欄】

【解答】エ, ウ, イ, ア

【問題】(増補 06)(1 学期期末)

次の文を読んで、下線部の内容が正しければ○を、誤っていれば正しい語句を答えなさい。

- (1) 710 年に、長安にならってつくられた都を平安京という。
- (2) 武士の中には、開発した領地を貴族や寺社に寄進し自分は地頭となって勢力を築く者が現れた。
- (3) 仏教が日本に伝えられたのは 6 世紀の半ばで、仏像や教典が新羅から朝廷に贈られた。
- (4) 平安時代は、江戸幕府が成立するまで、400 年間ほど続いた。
- (5) 奈良時代には、各地から都に送られてきた産物が売買され、和同開珎という貨幣も発行された。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

[解答](1) 平城京 (2) 荘官 (3) 百濟 (4) 鎌倉幕府 (5)

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 中間期末社会歴史(7,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会歴史は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 中間期末社会歴史全分野の PDF ファイル、および他の科目(地理・公民・理科・数学)の全 PDF ファイル、FdData 入試(社会・理科)の全 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dat/> Tel (092) 404-2266】